



from Hong Kong



香港ではさまざまな日本の食材・食品を販売する催事が開催されています
(写真提供：在港日本国総領事館)

日本ブーム in 香港

昨年の訪日外国人数は約 2,404 万人と 4 年連続で過去最高を更新しました。このうち、香港からの訪日外国人数は約 184 万人で、中国、韓国、台湾に次ぐ第 4 位でした。香港の人口は、約 737 万人ですので、単純に計算すると、香港市民の約 4 人に 1 人が、昨年、わが国を訪れたこととなります。実際には、訪日リピーターも多く、香港と日本の地方都市を結ぶ直行便が続々と開設されている中、個人旅行として、地方都市を積極的に訪れる香港市民が増えていることが大きな特徴です。

また、香港は、わが国の輸出先として第 5 位であり、重要な貿易パートナーでもあります。特筆すべきは、農水産物の最大の輸出先となっている点だと思います。品質がよく、安全・安心感の高い日本の農水産物は、世界を代表するグルメの街の一つである香港で揺るぎない地位と評価を確立しています。

このように香港は、インバウンド、アウトバウンドの両面で、日本とのつながりを一段と強めています。

こうした中、昨年 10～11 月にかけて、在港日本国総領事館が関係団体と協力して、「日本秋祭 in 香港—魅力再発見—」(注) が初めて開催されました。わが国の地方自治体も積極的に参加する中、日本文化や食品にとどまらず、多岐にわたる分野で 142 ものイベントが展開され、好評を博しました。秋祭は、今秋も開催されます。

香港は、中国本土へのゲートウェイであるのみならず、東南アジアやインド等との結節点でもあります。このような香港で、日本全般、とりわけ地方に対する関心と人気が高まっている状況を眺めると、わが国には、われわれ日本人自身が必ずしも気付いていない魅力と潜在能力が、まだまだあることに気付かされます。

注：「日本秋祭 in 香港」の詳細は、在港日本国総領事館ホームページを参照 (<http://www.hk.emb-japan.go.jp/autumnfes/ja-jp/>)。

(日本銀行香港事務所)

*本コーナーは海外で働く日本銀行職員または日本銀行からの出向者が執筆しています。



香港トラムも訪日外国人の増加に一役買っています (写真提供：日本政府観光局 JNTO)